

# 2017年4月期 第2四半期 決算説明資料 ～決算概要～

2016年12月19日  
神島化学工業株式会社  
代表取締役社長 池田和夫  
(証券コード:4026)

# 目次

## I 当社について

- |              |   |
|--------------|---|
| 1. 会社概要及び沿革  | 3 |
| 2. 中期経営計画の概要 | 4 |
| 3. 事業内容      | 5 |
| 4. 業績の推移     | 8 |
| 5. 財政状態の推移   | 9 |

## II 2017年4月期 第2四半期 業績

- |                 |    |
|-----------------|----|
| 1. 業績概要         | 11 |
| 2. 営業利益分析       | 12 |
| 3. セグメント別業績     | 13 |
| 4. 財政状態         | 16 |
| 5. キャッシュ・フローの状況 | 17 |

## III 2017年4月期 業績予想

- |            |    |
|------------|----|
| 1. 業績予想    | 19 |
| 2. 下期の取り組み | 20 |

## IV 株主還元

## V 補足資料

- |           |    |
|-----------|----|
| 1. 中期経営計画 | 25 |
| 2. 環境貢献   | 33 |

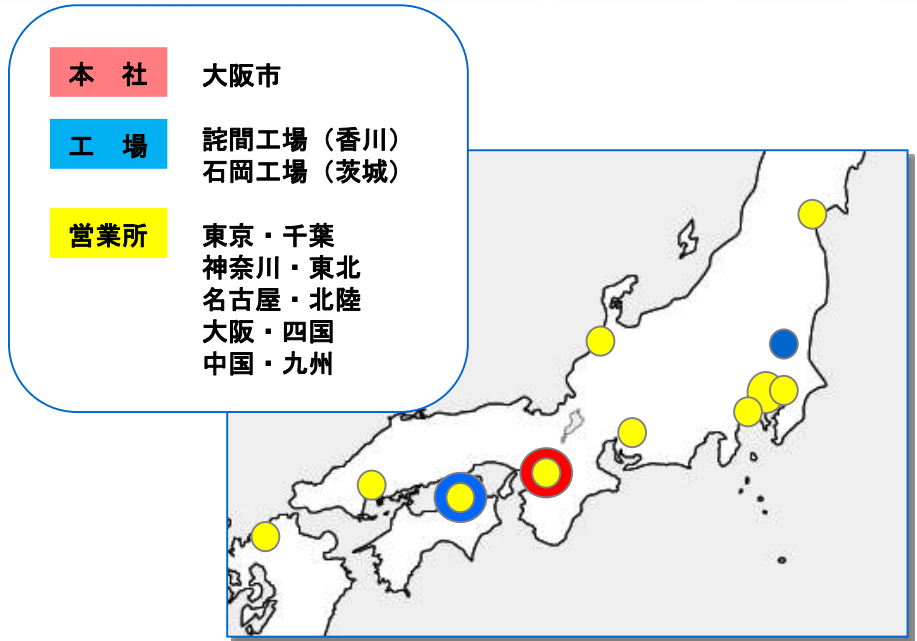
# I 当社について

---

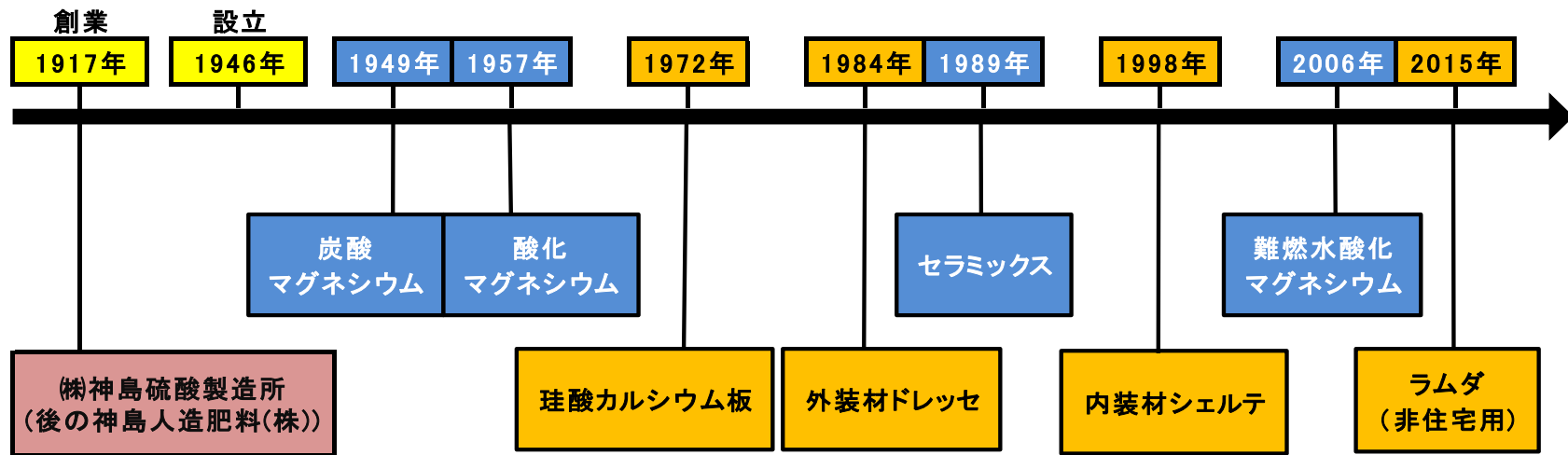
# I-1. 会社概要及び沿革

## ◇ 会社概要

**創業** 1917年6月  
**設立** 1946年3月  
**資本金** 13億20百万円  
**従業員** 601名  
**売上高** 218億19百万円(2016年4月期)  
**代表者** 代表取締役社長 池田和夫



## ◇ 沿革



## I-2. 中期経営計画の概要

### 【1】経営の基本方針

無機化学の可能性を追求し

「顧客満足を第一に考え、より広く深く社会に貢献していく」

### 【2】中長期的な経営環境認識

国内住宅建材業界は、中長期的には、少子高齢化と人口減少により縮小傾向

### 【3】中長期の経営戦略

#### (1) 基本方針

成熟産業である「住宅分野」から、現有事業の成長産業である「化成品（マグネシウム）分野」への事業転換、及びアーリーステージの「セラミックス分野」の育成

#### (2) 基本戦略

- ① 建材事業から化成品事業への業態変換
- ② セラミックス事業の本格的事業化
- ③ 住宅から非住宅へのエネルギーシフト
- ④ 住宅分野は、高級化路線



## 【1】 建材事業

### ①住宅分野

#### ・ 防火サイディング

18mm厚以上に特化した深彫で本物志向の高級外壁材  
職人の高齢化に対応した省施工「プレカット」対応

#### ・ 不燃軒天井ボード

木目柄、布目柄など多彩なバリエーションの軒天井ボード  
GOOD DESIGN AWARD 2015 受賞

#### ・ 不燃外部造作材（破風板）

寒冷地域の凍害にも強い「押出製法」の外部造作材  
GOOD DESIGN AWARD 2015 受賞



## 【1】 建材事業

### ② 非住宅分野

#### ・ 防火サイディング

**LAMBDA** ラムダ

店舗・中層ビル・サ高住など非住宅分野に高評価の外装材多彩な塗装方法で様々な外観を演出



#### ・ 耐火パネル

**ソニックライトパネルNAS**

中・高層ビルのカーテンウォール工法分野でシェア独占国内最大サイズのパネルを完全プレカット



#### ・ 内装用鏡面化粧パネル

**SCELTE**  
(シエルテ)

表面の鏡面仕上げ、抗菌性の高い内装用化粧パネル  
完全な『ゼロホルムアルデヒド』ボード



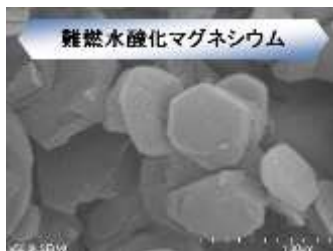
# I-3. 事業内容

## 【2】化成品事業

### ①マグネシウム化合物

「海水法」により、「安価」で「安定供給」可能

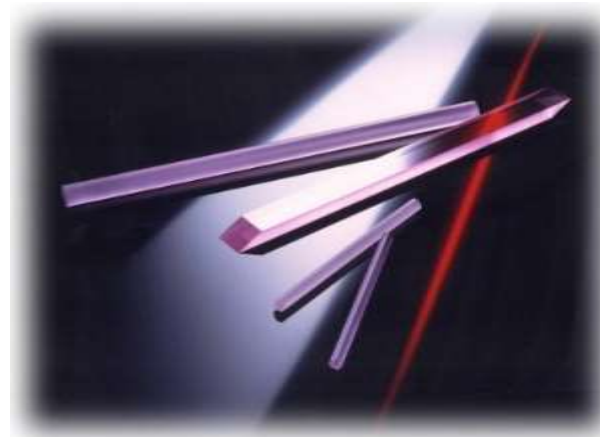
- ・酸化マグネシウム（スターマグ）  
→ミネラルサプリメント、医薬原薬、ゴム、接着剤等
- ・難燃水酸化マグネシウム（マグシーズ）  
→高分子の難燃化、低発煙性を有するノンハロゲン難燃剤  
→エコ電線被覆材、自動車用電線被覆材、封止材等
- ・炭酸マグネシウム  
→食品、医薬、天然ゴム、プラスチック、塗料、飼料等



### ②セラミックス

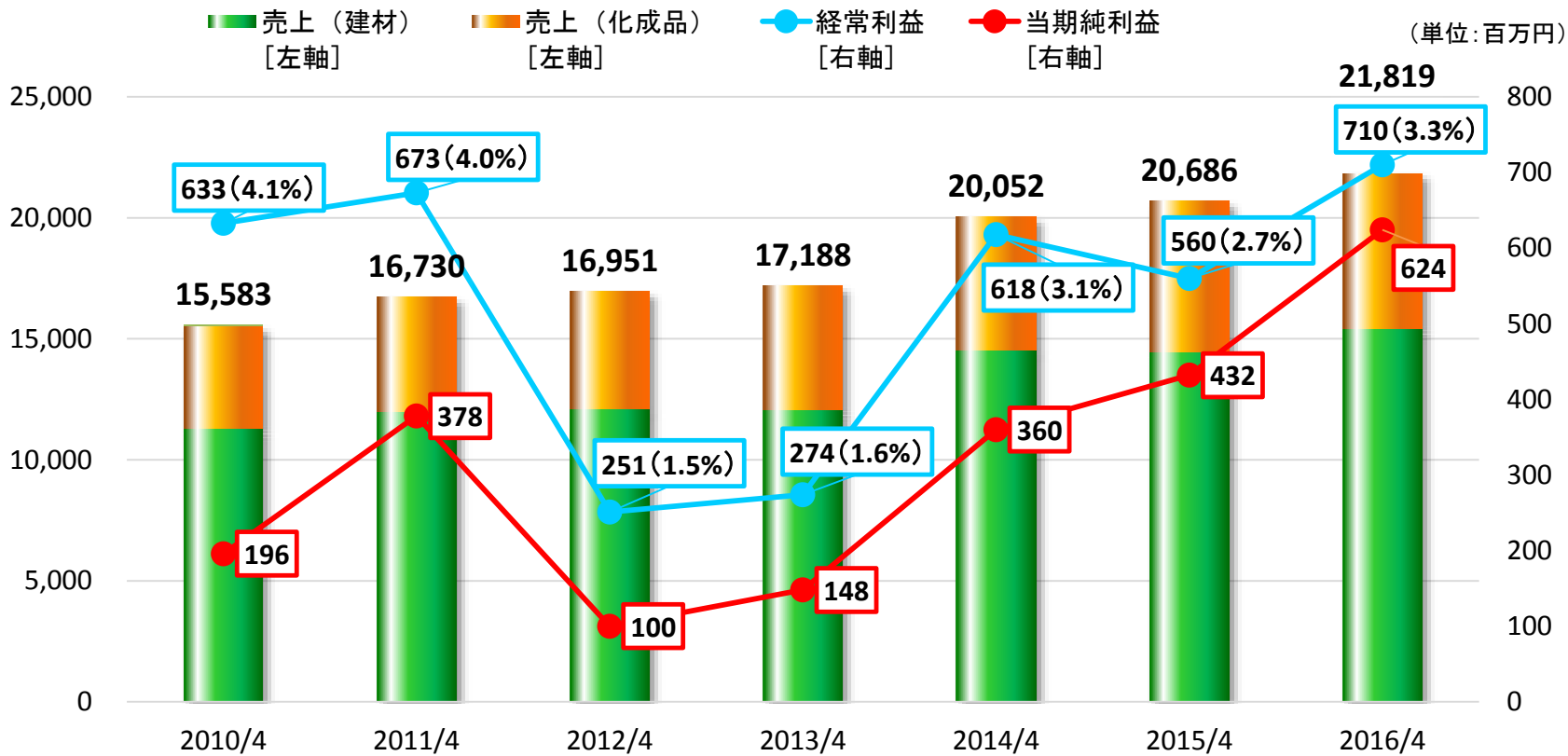
レーザー用YAGセラミックス

- 世界初、透明・大型結晶化に成功
- レーザー核融合発電や宇宙太陽光レーザーシステム等の大型出力レーザー開発に採用





# I-3. 業績の推移



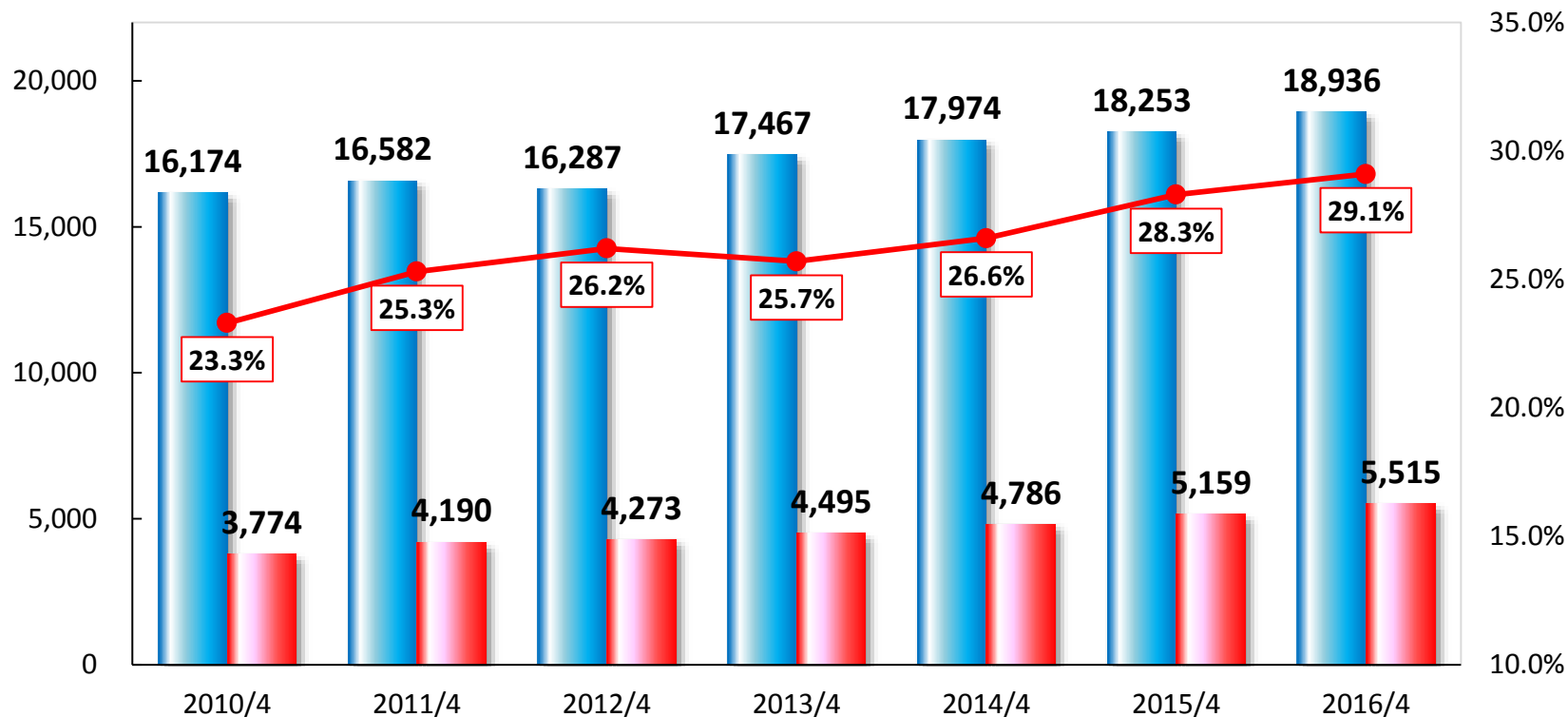
・リーマンショック後、6期連続増収

# I-4. 財政状態の推移



(単位:百万円)

■ 総資産 [左軸]    ■ 純資産 [左軸]    ● 自己資本比率 [右軸]



借入残高 (百万円)	8,540	7,092	6,510	8,065	6,974	6,670	5,630
総資産回転率 (回)	0.91	1.02	1.03	1.02	1.13	1.14	1.17

## Ⅱ 2017年4月期 第2四半期 業績

---

## II-1. 業績概要

(単位:百万円)

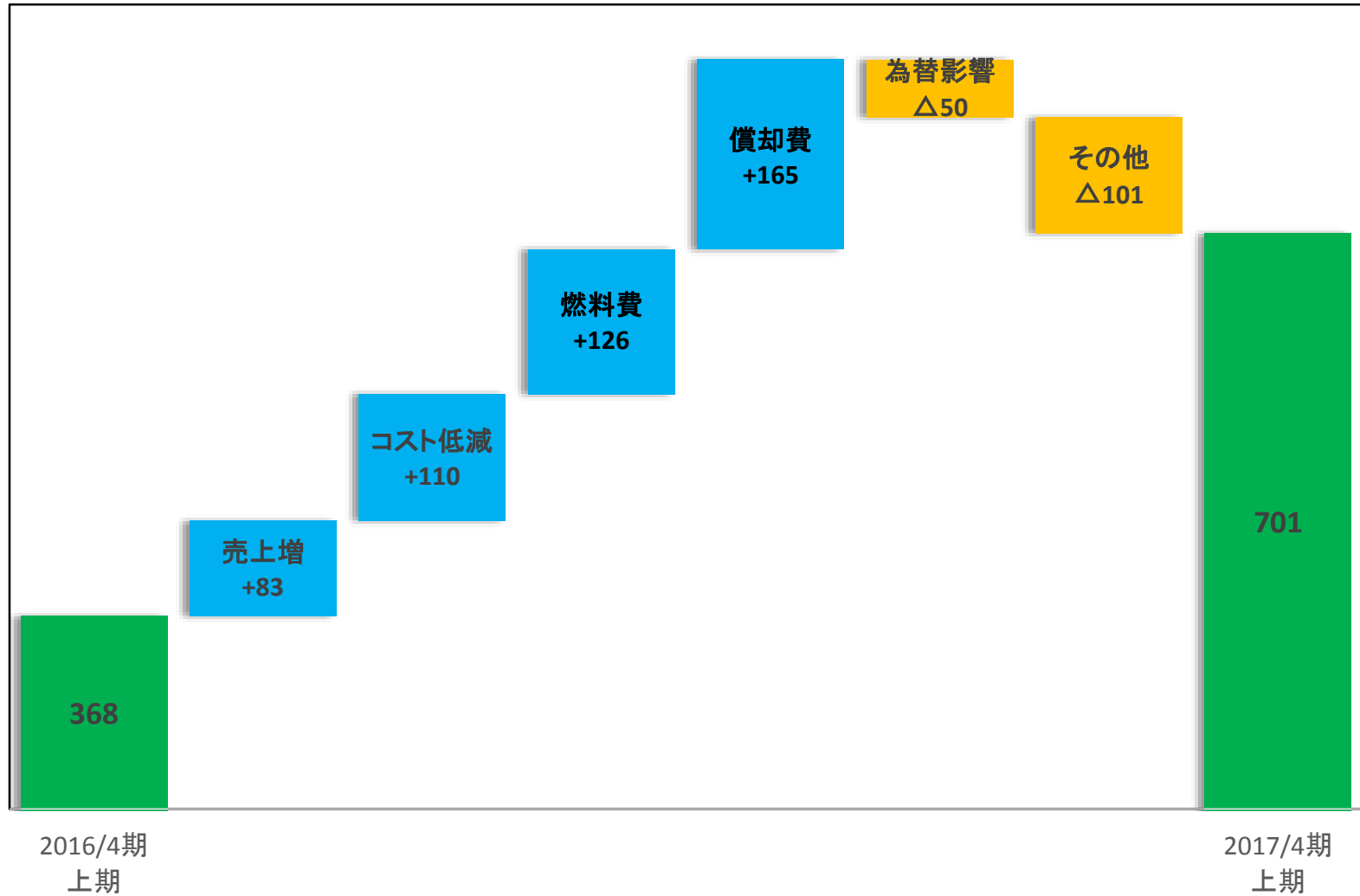
	2016/4期 上期	2017/4期 上期	前年同期比		当初予想 上期	当初予想比 増減率
			金額	増減率		
売上高	10,762	10,964	+202	+1.9%	10,860	+1.0%
売上総利益	2,969	3,332	+362	+12.2%	—	—
販管費	2,601	2,631	+29	+1.2%	—	—
営業利益	368	701	+332	+90.3%	580	+20.9%
支払金利	62	41	△21	△34.0%	—	—
経常利益	338	661	+323	+95.3%	540	+22.6%
(経常利益率)	3.1%	6.0%	—	—	5.0%	—
四半期純利益	336	533	+197	+58.7%	370	+44.3%
減価償却費	563	397	△165	△29.3%	358	+11.1%

- ◇ 住宅市場は、マイナス金利導入による住宅ローン金利低下を受け、堅調に推移。
- ◇ 売上高は、建材事業の堅調に支えられ、過去最高の昨年実績を更に更新。
- ◇ 損益面は、売上増加やコスト低減、燃料価格の低下、減価償却費の減少等により大幅増益。
- ◇ 当初予想比では、売上増加及び燃料価格が想定を下回ったことを主因に増益。

## II-2. 営業利益分析

営業利益の増減要因(対前年同期比)

(単位:百万円)





## II-3. セグメント別業績

(単位:百万円)

	2016/4期 上期	2017/4期 上期	前年同期比	
			金額	増減率
売上高	10,762	10,964	+202	+1.9%
建材	7,572	7,907	+335	+4.4%
化成品	(29.6%) 3,190	(27.9%) 3,057	△133	△4.2%
営業利益	368	701	+332	+90.3%
建材	△95	396	+492	—
化成品	708	601	△106	△15.1%
本社経費等	△244	△296	△52	+21.5%

《建材事業》 売上高は、高級軒天井ボード拡販、耐火パネル(非住宅)の需要増加等により増収。  
 損益面も、売上増加、コスト低減、燃料価格低下、減価償却費減少等で、赤字を解消し大幅増益。

《化成品事業》 売上高及び営業利益は、円高影響や新規大型増産設備による一時的稼働率低下を  
 主因として減収、減益。

## Ⅱ-3. セグメント別業績

### 【1】 建材事業

(単位:百万円)

	2016/4期 上期	2017/4期 上期
売上高	7,572	7,907
(住宅)	80.9%	81.4%
(非住宅)	19.1%	18.6%
セグメント利益	△95	396

- ◇ 既存戸建分野は、高級化路線へ高級軒天井ボード(ラフォーレ・ティンバー)の拡販により売上増加
- ◇ 耐火パネル  
首都圏再開発需要により売上増加
- ◇ 建材事業の非住宅売上比率

2016/4期上期	2016/4期	2017/4期上期
19.1%	19.8%	18.6%

## Ⅱ-3. セグメント別業績

### 【2】化成品事業

(単位:百万円)

	2016/4期 上期	2017/4期 上期
売上高	3,190	3,057
ドル建売上(単位:千ドル) (為替影響額)	\$4,198 (+76)	\$4,377 (△77)
(海外)	41.2%	44.5%
(国内)	58.8%	55.5%
セグメント利益	708	601

#### ◇ 当社売上に占める化成品事業比率

2016/4期上期	2016/4期	2017/4期上期
29.6%	29.3%	27.9%

#### ◇ 化成品事業の海外売上比率

2016/4期上期	2016/4期	2017/4期上期
41.2%	42.7%	44.5%

◇ 予定どおり、化成品の増産設備は、10月に稼働

## II-4. 財政状態

(単位:百万円)

	2016/4期 期末	2017/4期 上期末	前年度比	主要増減要因
現金及び預金	1,132	1,390	+257	
売上債権	4,522	4,536	+13	
棚卸資産	4,277	4,008	△268	
建物、機械装置、建仮	5,348	6,336	+988	化成品増産設備 +1,118
資産計	18,936	19,848	+912	
仕入債務	3,413	2,726	△686	休日要因 △589
借入金	5,630	6,185	+555	化成品増産設備+300(下期返済予定)
設備関係未払金	152	1,123	+970	化成品増産設備+967
負債計	13,420	13,880	+459	
純資産計	5,515	5,968	+452	
負債・純資産計	18,936	19,848	+912	
(自己資本比率)	29.1%	30.1%	+0.9%	





## Ⅲ 2017年4月期 業績予想

---

# Ⅲ-1. 業績予想

(単位:百万円)

	2016/4期 実績	2017/4期 修正予想	対前期実績 増減比	2017/4期 当初予想	対当初予想 増減比
売上高	21,819	22,450	+630	22,350	+100
建材	70.7%	70.9%	—	70.0%	—
化成品	29.3%	29.1%	—	30.0%	—
営業利益	791	1,400	+608	1,280	+120
経常利益	710	1,320	+609	1,200	+120
(経常利益率)	3.3%	5.9%	—	5.4%	—
当期純利益	624	980	+355	860	+120
減価償却費	1,152	842	△309	803	+39

- ◇ 上期の好調な業績動向を踏まえ、通期業績予想を修正。
- ◇ 下期は燃料価格等不透明であることから、変更せず。

## Ⅲ-2. 下期の取り組み

### 【1】 建材事業

#### 《 非住宅分野 》

##### ◇ 事業譲受したラムダ事業と当社既存部門とのシナジー効果の発現

- 既存顧客へ新規「ラムダ製品カタログ」を配布して営業開始
- 技術交流による新商品として遮音板の販売開始



販売実績

#### 《 住宅分野 》

##### ◇ 軒天井ボードの増産体制の強化

##### ◇ 防火サイディング事業 → 18mm厚の高級品「ドレッセプレミアム」に集中

- 特定得意先の全支店に、一斉にローラー営業活動中
- ◇ 内装化粧ポート「シェルテ」 → 厚さ3mm市場に新規参入
  - 特定得意先にサンプル配布し、キャンペーン展開中

## Ⅲ-2. 下期の取り組み

### 【2】化成品事業

(参考: 中期経営計画)

	2017/4期	2019/4期
1. 2016年10月の化成品(マグネシウム)増産設備の完成による売上高拡大(対2016/4期比)	2017/4月に 約2割拡大	約4割拡大
2. 当社売上全体に占める化成品事業部門比率	29%	39%
3. 海外市場開拓による海外売上比率	44%	51%

#### ◇ 海外市場開拓のための施策

- PR強化 → 米国専門雑誌の広告・欧州展示会の出展による露出効果
- 営業活動 → 積極的な海外企業への営業

# IV 株主還元

---



# IV 株主還元

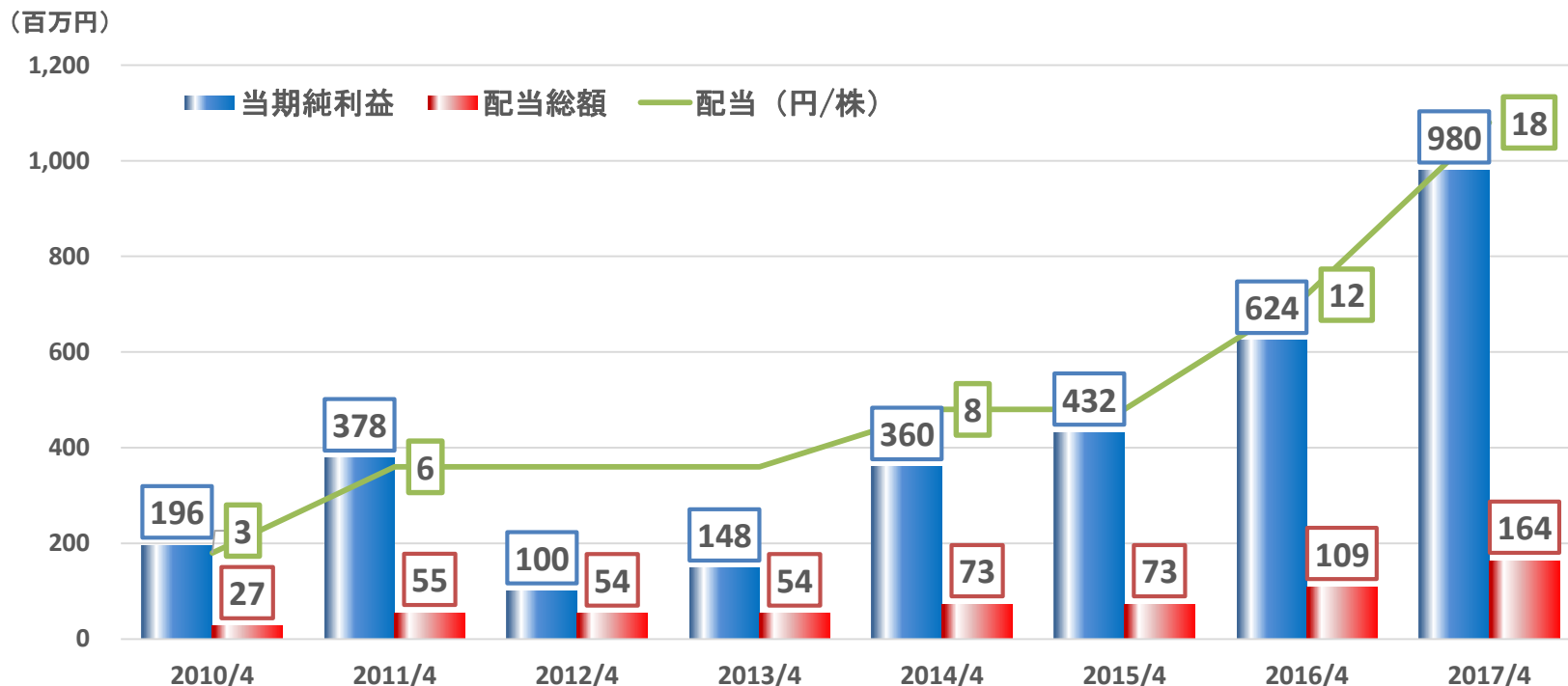


## ・ 配当方針

長期的・安定的な配当の継続を基本に各期の利益水準、配当性向及び投資・外部負債の圧縮のための内部留保の確保等を総合的に勘案の上、利益還元を行う。

## ・ 1株当たり配当額

(今期) 12月12日取締役会で中間配当7円を決議  
通期配当は12円から18円へ (前期比6円増配)



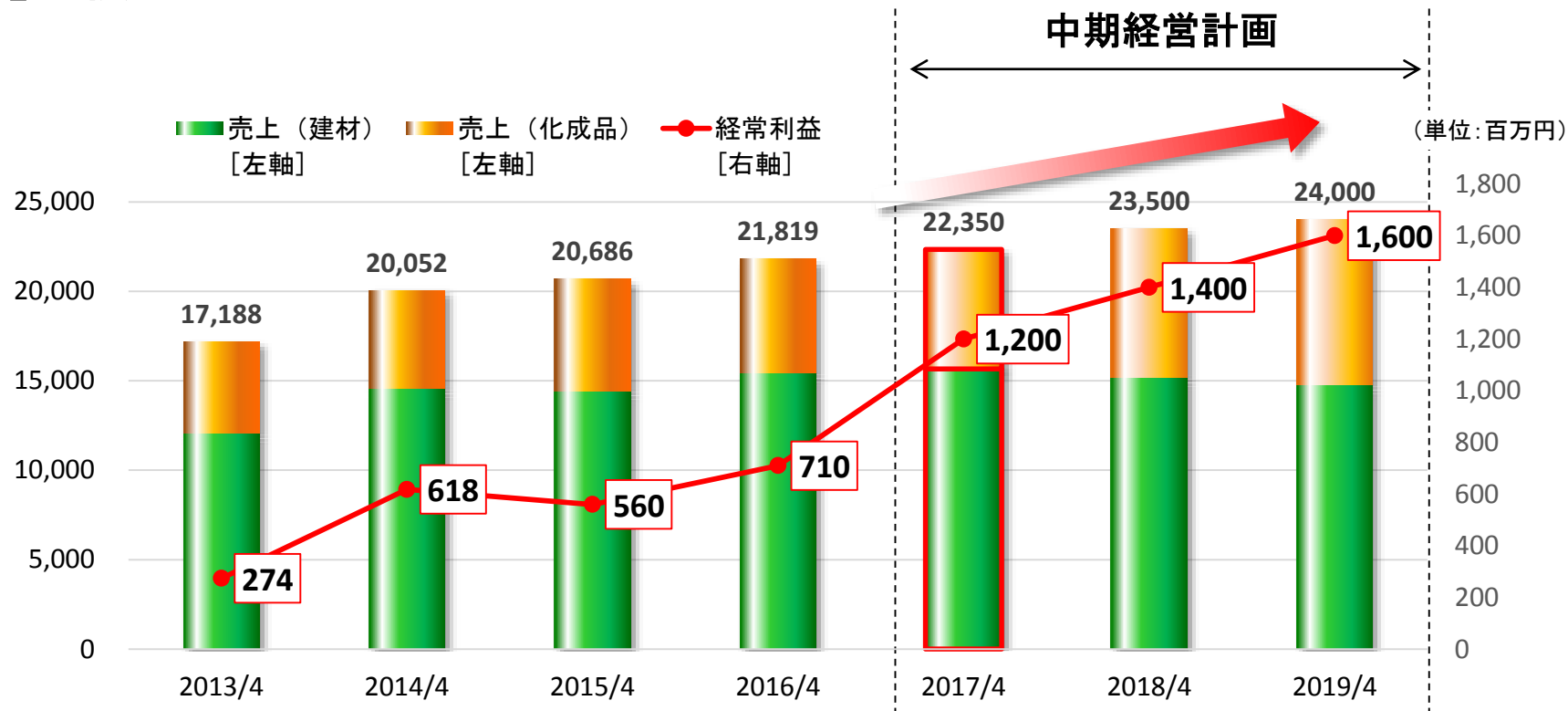
# V 補足資料

---

# V-1. 中期経営計画



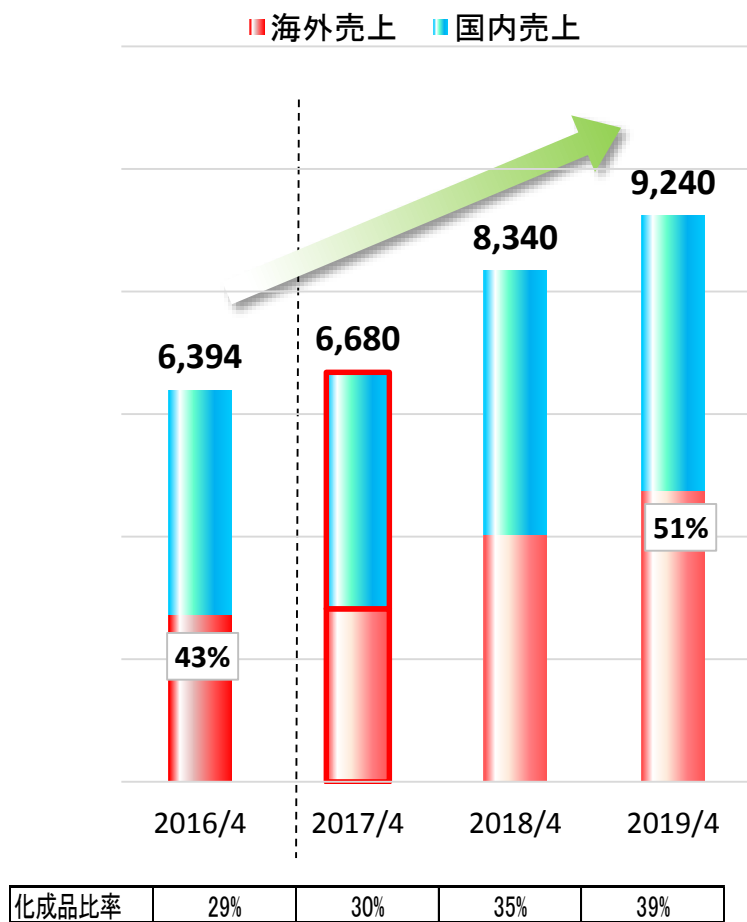
## 【1】業績計画



経常利益率	1.6%	3.1%	2.7%	3.3%	5.4%	6.0%	6.7%
自己資本比率	25.7%	26.6%	28.3%	29.1%	31.4%	34.7%	38.2%
総資産	17,467	17,974	18,253	18,936	19,760	20,280	20,920
純資産	4,495	4,786	5,159	5,515	6,200	7,030	8,000
設備投資額	1,647	553	1,097	1,423	2,066	1,120	750
研究開発費	510	515	549	623	639	672	686

# V-1. 中期経営計画

## 【2】化成品事業の中期計画



### ①化成品事業（マグネシウム）は当社の成長エンジン

- ・ 当社売り上げ全体に占める化成品事業部門比率を10%アップ  
 ( 29% <2016年4月> → 39% <2019年4月> )
- ・ 海外市場開拓し海外売上比率は50%超へ  
 ( 43% <2016年4月> → 51% <2019年4月> )



# V-1. 中期経営計画

## 【2】化成品事業の中期計画

・2016年10月の化成品(マグネシウム)増産設備の完成により、売上高は約4割拡大の計画

### ・化成品増産計画概要

総投資額 : 17億円

概要 : キルンを中心とした設備及びGMP倉庫

期間 : 2015年4月着工⇒2016年10月完成

生産能力 : 約40%アップ



イメージ図



キルン(焼成炉)



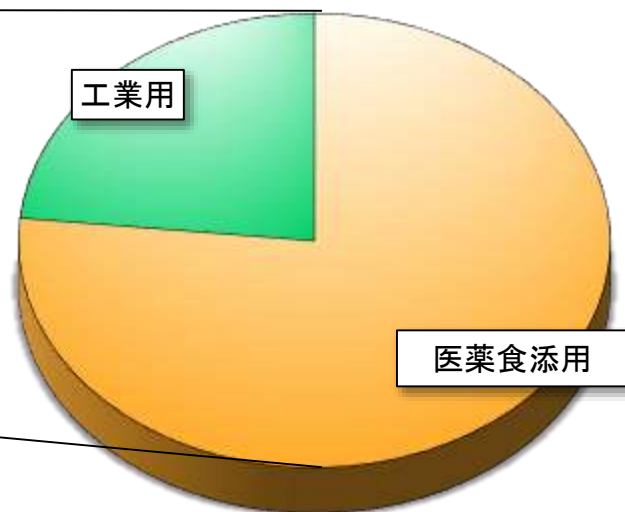
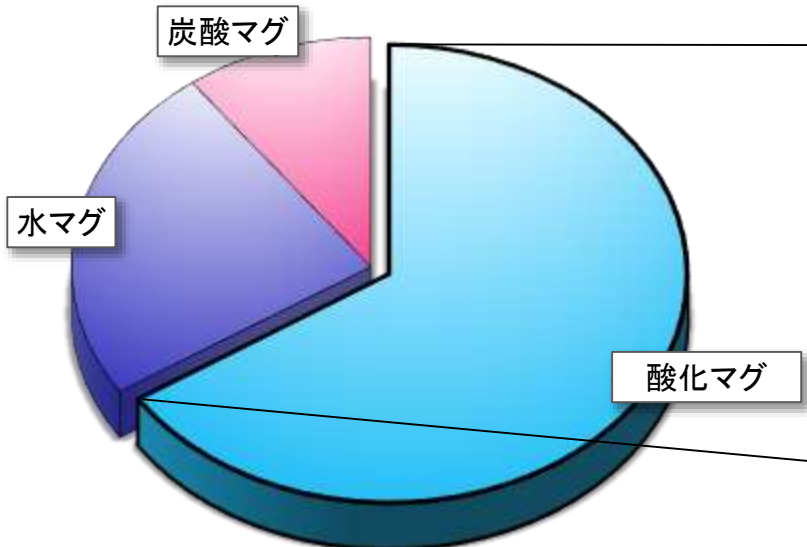
# V-1. 中期経営計画

## 【2】化成品事業の中期計画

・増産分は酸化マグネシウムを中心に拡販 ⇒ 酸化マグネシウムの用途は医薬食添用

製品別拡販計画(増分)

酸化マグ用途別拡販計画(増分)

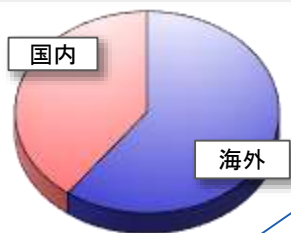


# V-1. 中期経営計画

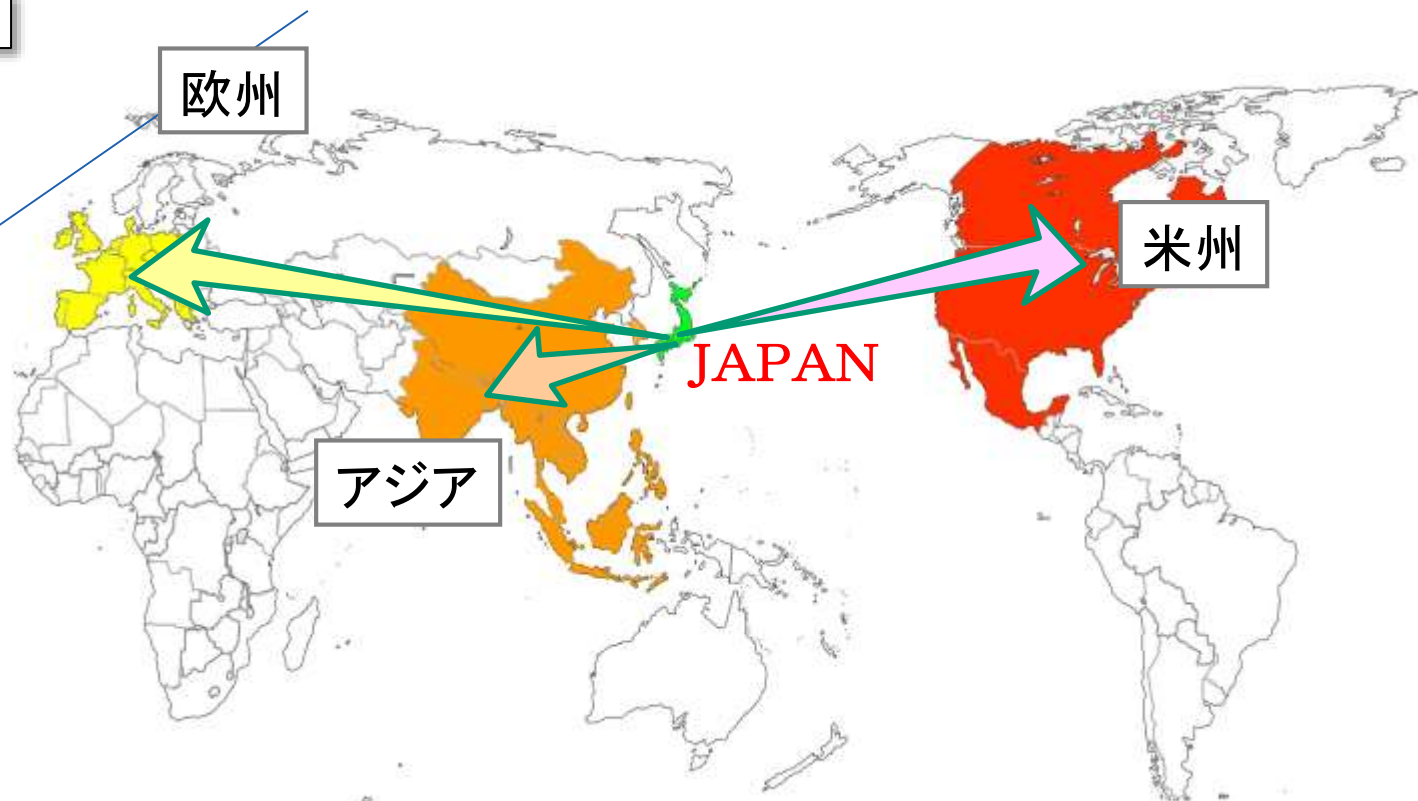
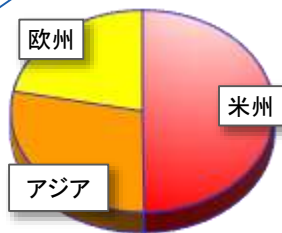
## 【2】化成品事業の中期計画

- ・販売は、主に海外マーケットに注力
- ・酸化マグネシウムは、過半を米州向け拡販に注力

販売の海外／国内比率(増分)



酸化マグ拡販地域(増分)



# V-1. 中期経営計画

## 【2】化成品事業の中期計画

### ②セラミックス分野



**YAGセラミックス**

Yttrium Aluminium Garnet (イットリウム・アルミニウム・ガーネット)

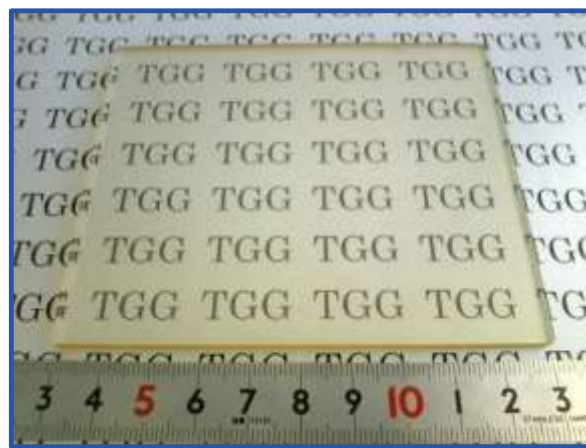
近年大型セラミックス使用の大出力レーザー開発が活発化。  
開発拠点の増加、高出力化による使用量の拡大



**TGGセラミックス**

Terbium Gallium Garnet (テルビウム・ガリウム・ガーネット)

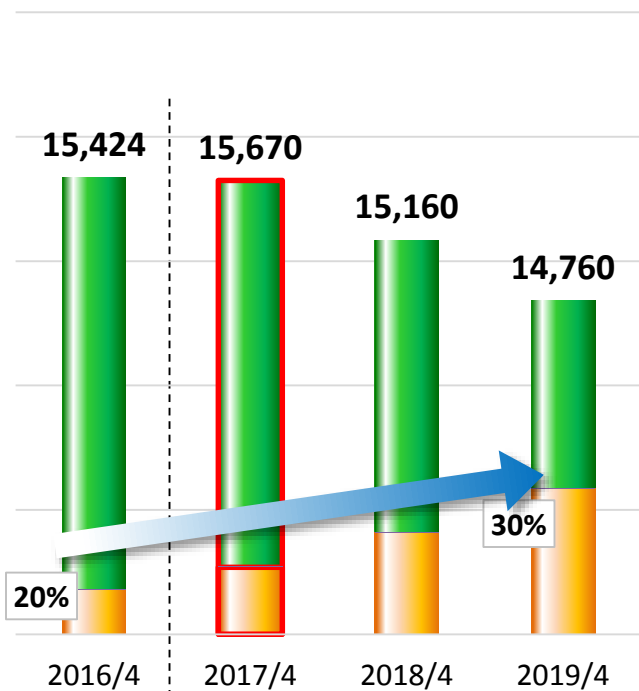
レーザー装置の安定動作には反射光防止装置が必須。  
低出力ファイバーレーザー用から大口径による大出力レーザー開拓



# V-1. 中期経営計画

## 【3】建材事業の中期計画

■住宅分野売上高 ■非住宅分野売上高



非住宅比率	20%	22%	25%	30%
-------	-----	-----	-----	-----

③戸建住宅分野から非住宅分野（公共・商業施設等）へ転換  
 （非住宅比率 20%（2016年4月）→30%（2019年4月））

- ・独占的シェアを有する耐火パネルのオリンピック需要の取り込み
- ・昨年譲受したラムダ事業（非住宅）の当社既存建材部門とのシナジー効果の発現
  - － 既存顧客へのラムダ製品拡販
  - － 技術交流による新商品開発（遮音板等）



# V-1. 中期経営計画

## 【3】建材事業の中期計画

### ④既存戸建住宅分野では、高級化路線に集中

- ・ 防火サイディング事業は、18mm厚の高級品「ドレッセプレミアム」に集中し、高級市場内でのシェアアップ
- ・ 強みの軒天井ボード・破風板も、高級品（ラフォーレティンバー・ラフォーレグレイス）に注力
- ・ 内装化粧ボード（シェルテ）は、厚さ3mm市場に新規参入し、新流通経路による拡販





## 地球の未来のために 神島化学ではECOで社会に貢献しています。

### 環境にやさしいリサイクル技術・省エネ技術

#### 建築現場での建材ゴミの軽減に

工場での建材プレカット化を推進しています。  
もちろん、カット端材は全てリサイクルしています。

#### リサイクル原料の使用

神島化学の建材は3種類のリサイクル原料を使用しており、  
その割合は50%にもなります。

#### パレット・緩衝材のリサイクル使用

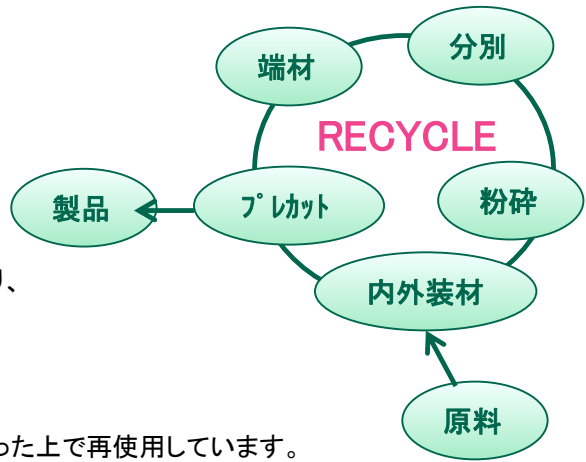
出荷したパレット・緩衝材は極力回収し、点検・補修を行った上で再使用しています。

#### 住宅のメンテナンス費用を削減する建築材料

高耐久建材製品の開発に力を入れて、メンテナンス費用と回数の削減に一役買っています。

#### 省エネ施工の建築材料

簡単取り付けの金具施工建材で建築現場での省エネに努めています。





## 注意事項

本資料には、神島化学工業の業績に関して、歴史的事実および将来の見通しが含まれています。これらの見通しは将来の業績を完全に見通したものであるとは限らず、将来の業績に影響を与えるリスクや不確実な要素が含まれており、実際の業績は様々な要素によりこれらの見通しとは異なることがあります。